

■日本燃焼学会創立50周年記念特集■

再録：燃焼研究第1号(1959)2

-2-

“燃焼研究”の創刊について

日本燃焼研究会の事業として、従来、講演会、討論会、見学会等を開催するほか、文献抄録の印刷刊行をいたしてまいりました。しかし、すぐれた講演や討論も比較的少数の出席者以外の会員には知られることがなく、また出席者にとっても会場ですぐに理解しにくい問題も多々あることでありますから、これらの講演や討論の内容を印刷して会員に頒布することは、かねて要望されていたところでありました。

今年1月31日の総会の席上において、この問題が討議され、本会機関誌“燃焼研究”をすくなくとも毎年2回くらいの頻度で発行することが決定されました。その内容としては、会務の報告、講演や討論の要旨もしくは全文、燃焼の諸分野、諸問題の展望等が掲載されます。

ここに、その第1号を発行するはこびになりました。初号にはなにかと不備、不統一の点がおおいとおもいますが、号をかさねるにつれて完全なものにちかづけ、発行度数も季刊、隔月刊としだいに増加し、また将来は研究論文の発表機関にまで成長させていきたい所存です。会員各位の御協力をおねがいたします。

昭和34年12月1日

“燃焼研究”編集委員長 熊谷清一郎